

福岡県立三池高等学校 Can-Doリスト (新課程編)

卒業時の学習到達目標

1. 高校段階における英語の技能が身につけており、自分の考えを適切な英語を使用して表現したり、相手の言うことを理解したりできる。
2. 間違いを恐れずに、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。

	1年	2年	3年
Listening 聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・明瞭な発音でゆっくり話されれば、日常生活の表現(挨拶、授業中の簡単な指示や道案内など)を理解することができる。 ・明瞭な発音であれば、身近な内容に関する説明文や主張の内容について必要な情報を聞き取り話し手の意図を把握することができる。 ・明瞭な発音であれば、社会的な話題について必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に関する内容(授業中の指示や公共の施設や交通機関での指示など)を理解することができる。 ・なじみのある発音で話されれば、教科書やのニュース番組などを聞いて、その概要を捉えることができる。 ・アウトラインがあれば、ALTがややゆっくり話す10分程度の講義を聞いて、その内容を理解し、メモをとることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に関する内容(母語話者同士の会話など)の概要を捉えることができる。 ・自然な速さの標準な英語であれば、教科書やニュース番組などを聞いて、その概要を捉えることができる。 ・事前に専門用語等を提示されていれば、ALTの話やリスニングで自然な速さで話す20分程度の専門的な内容の講義を聞いて、その概要を捉え、メモをとることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Reading 読むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話題に関する簡単な文章(挨拶など)を理解することができる。 ・簡単な内容の記事やチラシを見て、必要な情報を読み取ることができる。 ・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・なじみのある話題であれば、それに関連する新聞記事などを読んで、要点を理解することができる。 ・抽象度が高くなければ、250語程度の文章を60wpm程度で読んで、概要をほぼ捉えることができる。 ・辞書を用いれば、やや抽象度の高い文章を構成を意識しながら読み、要点・賛否・筆者の意図などをほぼ理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書を用いれば、英字新聞などの時事的な記事を読んで、要点・賛否・筆者の意図・論理の展開をなんとか理解できる。 ・あまり抽象度が高くなければ、300語程度の文章を70wpm程度で読んで、概要を捉えることができる。 ・抽象度の高い350語程度の文章を70wpm程度で読んで、概要を捉えることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Speaking 話すこと やりとり	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活における身近な状況について説明したり、それに対して適切な応答をすることができる。 ・身近な話題に関する説明や主張などを聞いて、その内容について簡単な英語で答えることができる。 ・身近な話題について、やりとりを通して必要な情報を得ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共の場を含む身近な状況について、問題を説明したり要望を伝えたりすることができる。 ・社会性のある話題に関するスピーチなどを聞いて、その内容についてペアやグループで協力し、質問を考え、質問することができる。 ・社会性のある話題で、簡単なやりとりをすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な話題に関するスピーチを聞いて、ペアやグループで協力し、それについて質問を考えたり、質問したり、反論したり、関連情報を付け加えたりすることができる。 ・社会性のある話題で、簡単なやりとりをすることができる。 ・準備をすれば、現代の諸問題について、自分の意見を明確に述べ、ペアやグループでやりとりをすることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Speaking 話すこと 発表	<ul style="list-style-type: none"> ・準備をすれば、日常生活や自分自身に関する話題について簡単に話すことができる。 ・準備をしなくても、身近な話題について簡単な単語や表現を用いて話すことができる。 ・準備をすれば、学習した表現を用いて身近な話題についての自分の考えを発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備をすれば、社会性のある話題に関して、1分程度のスピーチを行うことができる。 ・原稿を準備すれば、社会性のある話題についてIT機器を適宜活用しながら、発表することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・準備をすれば、様々な話題に関して、自分の意見を交えながら、2分程度のスピーチを行うことができる。 ・原稿を準備すれば、社会性の高い話題についてIT機器を適宜活用しながら、効果的な表現方法を駆使して、ペアやグループで協力して発表することができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Writing 書くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な語句を使って、身近な事柄(自己紹介など)についての短い英文を書くことができる。 ・身近な内容について、その内容や感想を伝える短い文章を書くことができる。 ・準備をすれば、社会的な話題について、簡単な表現を使って自分の意見や主張を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のある事柄について、説明したり、自分の考えや意見を書いたりすることができる。 ・社会性のある話題について、15分程度で80語程度の文章に適切なディスコースマーカーを用いて自分の意見や主張を書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの話やリスニングの専門的な講義を聞いたり読んだりして、英語でとったメモをもとに内容をまとめ、自分の考えや意見を加え、20分程度で100語程度の文章にすることができる。 ・自分の意見や感想を、時系列、対比、因果関係などの段落構成を意識し、自分の考えの根拠や効果的な事例を示しながら、25分程度で3段落120語以上の文章にまとめることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】

福岡県立三池高等学校 Can-Doリスト (旧課程編)

卒業時の学習到達目標

1. 高校段階における英語の技能が身につけており、自分の考えを適切な英語を使用して表現したり、相手の言うことを理解したりできる。
 2. 間違いを恐れずに、英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。

	1 年	2 年	3 年
Listening 聞くこと		<ul style="list-style-type: none"> ・ 事物に関する紹介や報告を聞いて、情報や考えなどの概要をある程度とらえることができる。 ・ 事物に関する紹介や報告を聞いて、情報や考えなどの概要や要点をある程度とらえることができる。 ・ 事物に関する紹介や報告を聞いて、情報や考えなどの概要や要点をとらえることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 詳しい指示、メッセージ、情報（旅行の手配、録音された天気予報、留守番電話など）を聞いて、理解できる。 ・ 標準的な発音で話される比較的長い英文についても、要点を理解することができる。標準的な英語の発音を聞き取り、日常の勉強や仕事に関するトピックについての明確な事実情報を理解することができ、メッセージの概要とともに詳細も聞き取ることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Reading 読むこと		<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明、評論などを精読して、要点や概要をとらえると共に、図表との関連を意識しながら読むことができる。 ・ 説明、評論などを速読して、要点や概要をとらえ、読み手や聞き手に日本語で説明することができる。 ・ 説明、評論などを速読して、要点や概要をとらえ、読み手や聞き手に英語で説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1つのパラグラフ（段落）において、主題文（段落の主題を伝える文）と支持文（主題文を支える例など）を区別することができる。 ・ まとまりのある説明文を理解したり、実用的な文章から必要な情報を得たりすることができる。（料理のレシピ、ガーデニングなど） ・ 現代の問題など一般的関心の高いトピックを扱った文章を、辞書を使わずに読み、複数の視点の相違点や共通点を比較しながら読むことができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Speaking 話すこと		<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の音声的な特徴や意味のまとまりを意識しながら話すことができる。 ・ 説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように話そうと試みることができる。 ・ 説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わるように話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活の身近な状況について、理由を明らかにして説明することができる。 ・ あらかじめ準備したメモに基づき、接続表現（and, but, becauseなど）を用いて、自分の意見や考えを順序だてて述べるすることができる。 ・ 関心のある社会的な状況について、自分の意見や感想を加えながら伝えることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】
Writing 書くこと		<ul style="list-style-type: none"> ・ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、80程度の英文を書くことができる。 ・ 説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わる英文を80語程度で書くことができる。 ・ 説明や描写の表現を工夫して、相手に効果的に伝わる英文を120語程度で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数のパラグラフから構成された文章を読み、要約文を完成させ、あらすじをまとめたり、簡潔に表にまとめたりすることができる。 ・ 日常生活で自分が体験したことやお祝いのメッセージ文を複数の文で述べるすることができる。 ・ 自分が興味関心のあるトピックに関して、「賛成」「反対」を理由を含めて複数の文で述べるすることができる。
自己評価	【 A B C D 】	【 A B C D 】	【 A B C D 】

